

市民が主役のまちづくり

～ 魅力あるまちづくりを目指して ～

「市民が主役のまちづくり」を目指し、札幌市自治基本条例が施行されました。白石区では、この具体化に向けた取り組みを「変わろう白石2007」として取りまとめましたので、平成19年度の主要な事業と併せてご紹介します。

変わろう白石2007 ～白石区実施プラン～

“まちづくり活動への支援”と“窓口サービスアップの推進”を柱にいっそうの情報提供に努め、区民の皆さんの声を聞きながら、誰もが「住んでよかった」と思える魅力あるまちづくりを進めます。

白石区の目標

- 1 区民とともにふれあい信頼し合えるまちにします。
- 2 まちづくりの主人公として区民が活躍できるまちにします。
- 3 歴史文化の継承と新たなふるさと文化の育つまちにします。
- 4 みんなが健康で住みやすいやすらぎのあるまちにします。
- 5 みんなでつくる安全で安心なまちにします。
- 6 地域の個性を活かし環境と調和したまちにします。



まちづくり

まちづくり活動の支援及び推進

まちづくり協議会などへの支援

地域ネットワーク型まちづくり組織(まちづくり協議会)における地域課題の解決に向けた取り組みなどに対して、助成金を交付するなどの支援をします。

防災・防犯・交通安全の推進

地域団体が行う災害図上訓練(DIG)やパトロールなどの取り組みに対し情報提供などの支援をします。

子育て支援の充実

子育て情報を共有し、地域団体やボランティアなどと連携して子育ての支援をします。

まちづくり善俗堂の開催

区民の皆さんと区の職員が共に学び、まちづくりのリーダーの養成を図ります。
※善俗堂とは、白石小学校の前身となった「学問所」の名称。

情報提供の充実

広報さっぽろ・ホームページの充実

読者モニターによる「広報さっぽろ」への意見の反映やホームページによる迅速な情報発信を行います。

窓口サービスアップ

区役所がより区民の皆さんに親しまれ、気軽に相談できる場所となるように区民の視点に立った説明を心掛けるなど、接遇の向上に努めます。また、職員一人一人の質の向上を図り、職員間・職場間の情報共有と連携強化を進めます。



▲地域団体による子育てサロンの様子

高齢者が安心して暮らせるまちづくりの推進

高齢者が安心して暮らせるまちにするため、社会福祉協議会などと連携し、福祉活動を支援します。

環境活動の支援

区民の皆さんや地域団体が行う道路や公園、河川などの清掃活動への支援をします。

協働の推進

凍結路面への滑り止め防止材の散布を手軽に行えるコロバースボトルの普及を地域とともに行います。



▲コロバースボトル



▲来庁者アンケートの様子